

リエプラッツ武蔵野(児童発達支援)
令和6年度 事業所における自己評価結果

環境・体制整備				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100%	0%	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 外の段差にスロープがついた。 ■ 歩行が不安定なお子さんがいるので現在は台を置いてつかまってもらっているが、手すりなどがあるとよい。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	100%	0%	
業務改善				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	
7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	
8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	
9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	66.7%	33.3%	
10	事職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保されているか	100%	0%	

リニエプラッツ武蔵野(児童発達支援)
令和6年度 事業所における自己評価結果

適切な支援の提供				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	100.0%	0%	
12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100.0%	0%	
13	個別支援計画書を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	100.0%	0%	
14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0%	
15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	100.0%	0%	■ kids や言語聴覚士による評価など必要に応じて実施している
16	個別支援計画書には、児童発達支援もしくは放課後等デイサービスガイドラインの「児童発達支援・放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の狙い及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100.0%	0%	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	66.7%	33.3%	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0%	
19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	100.0%	0%	
20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、チームで連携して支援をおこなっているか	100.0%	0%	

リエプラッツ武蔵野(児童発達支援)
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等共有しているか	66.7%	33.3%	
22	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0%	
23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100.0%	0%	
関係機関や保護者との連携				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか	100.0%	0%	
25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	100.0%	0%	
26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100.0%	0%	
27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66.7%	33.3%	
28	児童発達支援センターへの質問			
29	児童発達支援センターへの質問			
30	児童発達支援センターへの質問			
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	100.0%	0%	
32	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか	100.0%	0%	

リエプラッツ武蔵野(児童発達支援)
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%	0%	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	66.7%	33.3%	■ 場所の確保、人手の確保が必要
35	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0%	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	100.0%	0%	
37	個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から計画の同意を得ているか	100.0%	0%	
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	100.0%	0%	
39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	66.7%	33.3%	
40	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0%	
41	定期的に会報等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	66.7%	33.3%	
42	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	100.0%	0%	
43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0%	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	66.7%	33.3%	

リエプラッツ武蔵野(児童発達支援)
令和6年度 事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
45	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100.0%	0%	
46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0%	
47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100.0%	0%	
48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0%	
49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	100.0%	0%	
50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取り組み内容について、家族等へ周知しているか	66.7%	33.3%	
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	100.0%	0%	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0%	0%	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	66.7%	33.3%	■ 身体拘束は行わない